氷見市地域おこし協力隊

活動報告

令和7年9月

第8期生 下野 さつき

自己紹介

1991年生まれ兵庫県尼崎市出身。

氷見市地域おこし協力隊 移住推進員 令和6年3月1日に任命される。

大阪移住フェアではじめて氷見市を知り

移住体験ツアーで初来訪し氷見に一目ぼれ。

小学生の娘と氷見市阿尾に住む。

個人活動としてハンドメイド作家としても活動中。



私のミッション

移住推進員

移住相談、主に子育て世帯向けの移住促進 を図る。SNSなどでのくらしの情報発信。

空き家バンク運営

空き家の登録業務。持ち主の方の相談から、 内覧希望者への物件案内など。

移住者取材と記事掲載

市内各地を取材しみらいエンジンホームページの記事に掲載。

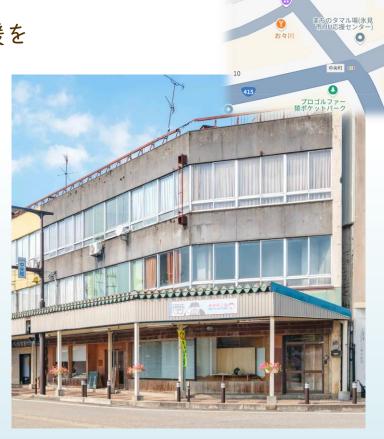
みらいエンジン 氷見市IJU応援センター

みらいエンジンの事務所は、 中央町商店街の一角にあります。 氷見市の地域おこし協力隊〇Bの方と 3人で運営しています。

○ やまぬき化粧品店

IJU応援センターは移住に関する様々な支援を 行っている民間委託組織です。

- ・移住相談(空き家相談)
- ・空き家バンクの運営
- ・移住体験ツアーの実施
- ・移住者交流会の主催
- ・全国移住フェアへの参加
- ・SNSや記事を使って発信
- ・ミーティングスペース
- ・地域交流の場



ホームページ記事

月平均4件の更新。(R6.4~R7.3月累計43件) 氷見市内各地で取材をして写真撮影~文章を構成。 子育て親子向けのくらしの記事を発信しています。 移住検討の方の参考になるような内容を こころがけています。

地域行事への参加、お店の取材、作業体験など。 何気ない日常や氷見の季節の移り変わりを 感じてもらえるようにくふうしています。

> みらいエンジン ホームページはこちら https://himi-iju.net/





 \equiv

2024.06.28

氷見のTheBoon(ザブーン)カフェ は子連れにおすすめ!!



下野さつき 移住相談員



こんにちは!みらいエンジンスタッフ(地域おこし 協力隊)の下野です。

今回は氷見の島尾海岸、目の前にあるオシャレなカフェ、TheBoon(ザブーン)さんへいってきました。氷見線島尾駅から徒歩7分、氷見市海浜植物園

記事からパンフレット掲載へ





TheBoon ザブーン

「Boon」は英語で東み、恩恵、おもしろい、愉快なという意味。食べ 物の恵みに感謝して愉快でたくさんの人の煎いの場にたるようにと いう思いを込められています。これにもうひとつ、海の音「ザプーン」 をかけたのが店名の由来。お店があるのは波の音が心地よく聞こえ てくる最高のロケーション。 氷見に U ターンした村上里佳子さんは オーストラリアでカフェ文化を学んだ後、東京の有名レストランで 修行。富山と日本を一度離れたからこそ改めて感じた日本の良さや 氷見の恩恵を受けて、地域に愛されるお店を目指し、TheBoon をオー プンしました。店内にはキッズコーナーやキッズメニューなど親子 で来店しやすい店づくりが好評です。

場所/水見市島尾 1774 雲樂時間/ランチ・カフェ 11:30 ~ 16:00、 ディナー 17:30 ~ 21:00 (要予約) 定休日/火、水管 SNS/@_theboon_









sol & mar ソルアンドマー

店名は『太陽』と『海』を表し、その名の通りあたたかで居心地の良い カフェ。お店があるのは中心市街地から少し車を走らせた余川という 地域です。とちらのお店の建物は元々「いわさきストア」という地域に 愛された商店でした。閉店して空き店舗となっていたところを同地区 に移住してきた豪藤さんがセルフリノペーションして活用。自身も子育 てをしている経験から、キッズコーナーなど子連れで訪れやすい工夫 がされており、地域の子育て世帯にも人気です。商品にはオーガニッ ク・フェアトレード等、自身が使ってよかったもの、繋がりのあるショッ プのものを厳選。店主の人柄の表れた店内には地域内外から老若男

場所/氷見市余川264 営業時間/13:00~17:00 定休日/土・日・月・火 (土・火は不定期で営業)



IJU応援センターの移住パンフレットがリニューアルするに伴い、 私の取材先と取材写真を採用していただきました。 どちらの店舗もキッズスペースやキッズメニューがあって子育て にやさしい街というアピールに繋がれば、と思います。

記事から入居へ



https://himi-iju.net/himishare_s/



シェアハウスとして紹介してほしいとオーナーさんから掲載依頼がありました。 空き家でなく新築だったため、ホームページの記事で紹介。R6年6月に掲載、 アクセス数も多くそれまで入居者0人→掲載から半年間で計4人に増えました。

新聞でとり上げてもらった効果





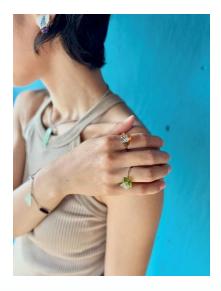
7月8日付富山新聞取材時の様子

新聞に掲載してもらうことにより、地域の方々にどんな活動をしているのか知ってもらうきっかけに。 「新聞見たよ、がんばってね」と声を掛けてもらえるようになりました。

ハンドメイド活動 (個人活動)

シーグラス作家Himi Umiとしてアクセサリー・雑貨を制作。 氷見のきれいな海を未来の子供たちに残したいという思い から、漂着ガラス片であるシーグラスを使ったアクセサ リーを作っています。県内各地で開催されるイベントなど に出店、オンラインショップでも販売中。

自宅である氷見市阿尾で小屋ショップを建て、開業する予 定です。







出店時の様子



子育でリーフレット

ラフ画

WHT38127 13 MHT3812713













表面

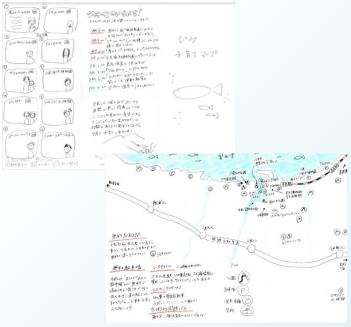
裏面

子育てリーフレット (チラシ)

みらいエンジンの発行物で、氷見市が子育てに力を入れていることが ぱっと一目で見てわかるようなチラシを制作。移住フェアなどで子育 て支援や教育に関する紹介や案内に使ったり、文化館等の施設に置い てもらう目的です。チラシのデザイン構成を企画し、デザイン会社へ 制作を依頼して作成しました。

ひみ子育てマップ





「ひみ子育てマップ」

子育て世帯をもっと氷見へ誘致するためにはどんなコンテンツがあれば 良いかと考えた末、自ら企画したもの。

みらいエンジンの記事に掲載してきた子供にやさしい店舗や子育て施設 をマップに載せて、移住検討者のみならず氷見在住親子にも楽しんでも らえるような内容の工夫をしています。

令和7年度に発行予定です。

移住者交流会

年2回開催されるみらいエンジン 主催の移住者交流会の企画・運 営を行っています。過去にはみ かん狩り&移住者交流会や海の 日移住者交流会を開催。多くの 方に参加していただきました。 今後も企画予定です。

あおのおうち DIYプロジェクト

コンセプトは「みんなで、楽しく」をテーマに掲げたプロきまって氷見市にある被災空きをとさるイベントです。企画と広報を担当。月1回の開催でR6.10月から延べ8回、計29名の方に参加していただきました。



海の日移住者交流会



ボランティア募集中



下野さつき

あおのおうちDIYプロジェクト第 3弾、第4弾を開催しました!

2025 03 28

活動してみて・・

- ・1年目はいろんな方へ自分を知ってもらうこと、氷見をよく知るために様々な地域へ出向くことを目標にして活動しました。
- ・多くの方と接する中で、協力隊だけでなく氷見市を PRしたり、移住者を増やしたいと思っている方はたく さんいるということを知りました。
- ・イベントを企画しても集客の難しさや、結果につながるかどうか、などの課題を実感しました。
- ・やりたいことと、求められることの双方の一致が重 要であると感じました。